

第 105 回香川県新型コロナウイルス対策本部会議  
持ち回り（書面）開催 議事概要

日付 令和 4 年 5 月 13 日（金）

議題 1 「本県の現状について」

[結果]

本日発表した本県の現状については、**資料 1-1**のとおり、昨日 5 月 12 日時点で、確保病床使用率は 22.9%、重症確保病床使用率は 0%となっている。また、療養者数は 2,949 人、直近 1 週間の累積新規感染者数は 2,788 人となっており、10 万人当たりはそれぞれ、310.3 人、293.4 人となっている。

次に、**資料 1-2**のとおり、ゴールデンウィークを含む感染状況について、直近 1 週間の人口 10 万人当たり新規感染者数の推移を、過去 2 年度と比較している。

一昨年度（令和 2 年度）は、感染者がほぼ発生しておらず、昨年度（令和 3 年度）は、ゴールデンウィークが終了した 5 月 6 日以降、新規感染者数が増加傾向となったものの、5 月 12 日をピークに減少している。

今年度（令和 4 年度）は、全国的に行動制限のないゴールデンウィークということで人出が多かったこともあり、5 月 7 日には過去最多となるなど、増加傾向が見られたものの、一昨日（5 月 11 日）、昨日（5 月 12 日）は、いずれも前日を下回っており、大型連休の影響の面では昨年度と同様に、今後、減少に転じるのではないかと考えられるが、全体として予断を許さないものと考えている。

議題 2 「本県における今後の対応について」

[結果]

現下の全国的な感染状況については、ゴールデンウィークの期間中、旅行や帰省などで人の移動が増え、また、会食の機会も多かったこともあり、新規感染者数が全体として増加傾向になっているものの、すでに減少傾向と見られる地域もあるなど、感染状況の推移に差が生じている。

本県においては、4 月下旬以降、新規感染者数は減少傾向にあったものの、ゴールデンウィーク後半の 5 月 6 日に、新規感染者数が 400 人を超え、5 月 7 日には、510 人と過去最多となるなど、再び増加傾向となり、一昨日（5 月 11 日）、昨日（5 月 12 日）は、いずれも前日を下回ったものの、ゴールデンウィーク前の同じ曜日より多くなっている。

一方で、感染者の内訳としては、30 歳代までが全体の 6 割超と多く、ほとんどの方が無症状か軽症であり、医療のひっ迫具合を示す確保病床使用率は 20%前後で推移し、重症確保病床使用率はゼロが続いていることから、医療提供体制が十分に確保され、医療が必要な方に適切な対応ができていく状況にあるものと考えている。

しかしながら、ゴールデンウィーク期間中の人出が前年を上回るなど、接触機会が増加し、BA.2系統への置き換わりの影響もあり、全国的な感染者数の増加につながっているものと思われ、今後の感染状況を、引き続き、慎重に見極めていく必要があることを踏まえ、本県の対策期については、現行の「感染拡大防止対策期」を6月5日まで継続することとした。

なお、対策の内容等は、[資料2-2](#)のとおりとなっている。

県民の皆さまには引き続き、お一人おひとりが、油断せず、感染防止対策の徹底について、高い意識を持っていただくようお願いする。

感染の不安を感じた場合は、県民の皆さまを対象とした無料検査を5月末まで実施しているので、積極的にご利用いただきたい。

重症化リスクの高いご高齢の方や基礎疾患のある方には、いつも会う人と少人数で会うようお願いする。また、こうした方と会われる方には、事前にワクチン接種（3回目接種）か、無料検査などによる陰性確認を行っていただくなど、感染リスクを減らす取組みの徹底をお願いする。

ワクチン接種について、追加接種（3回目）には、低下した発症予防効果などを回復させる効果があり、オミクロン株に対する有効性も回復し、コロナ後遺症のリスクが低いとの報告があることなどが、国において示されているので、希望される方は早めに予約、接種をお願いする。

感染した場合、若い方でも重症化するケースがあり、いわゆる後遺症の心配もあることから、若い世代の方も早めの接種をご検討いただきたい。

県では、新型コロナワクチン追加接種の促進を図るため、5月末までの土曜日・日曜日に、県庁21階において香川県広域集団接種センターを設置しており、予約なしでの接種が可能であるので、企業・団体に所属する皆さまにおいても、この機会にぜひ接種をご検討いただきたい。

### 議題3「その他」

[結果]

(学校における対応について)

県教育委員会から県立学校長に、5月16日から6月5日の間、引き続き、対策事例集を参考とした対策強化、児童生徒等に感染者が発生した場合の「学校感染対策検査実施事業」について、特別支援学校を除き、PCR検査からより早く検査結果を把握できる抗原定性検査への変更、部活動における感染拡大の防止に向けた対応など、感染症対策の徹底を図っていくよう通知する。

市町教育委員会に対しては、県教育委員会から、県立学校の対応をお知らせし、市町の実情に応じた感染症対策の徹底を図っていただくよう依頼する。

また、香川県高等学校総合体育大会については、今月28日から来月11日に掛けて開催されるが、応援や観客にあたっての留意事項を示すなど、感染症対策を徹底したうえで、開催するものとしている。

当該事項は、書面審議により、原案どおり了承された。